

令和7年度決算・ 令和8年度9月補正予算概要

報道発表



玉城町

令和8年9月4日(金)

【令和7年度 一般会計決算の概要】



令和8年9月4日

令和7年度の概要

●令和7年度一般会計の決算は、歳入決算額87億9,069万3,441円、歳出決算額84億2,423万5,626円、歳入決算額から歳出決算額等を差し引いた実質収支額は、1億4,480万8,815円

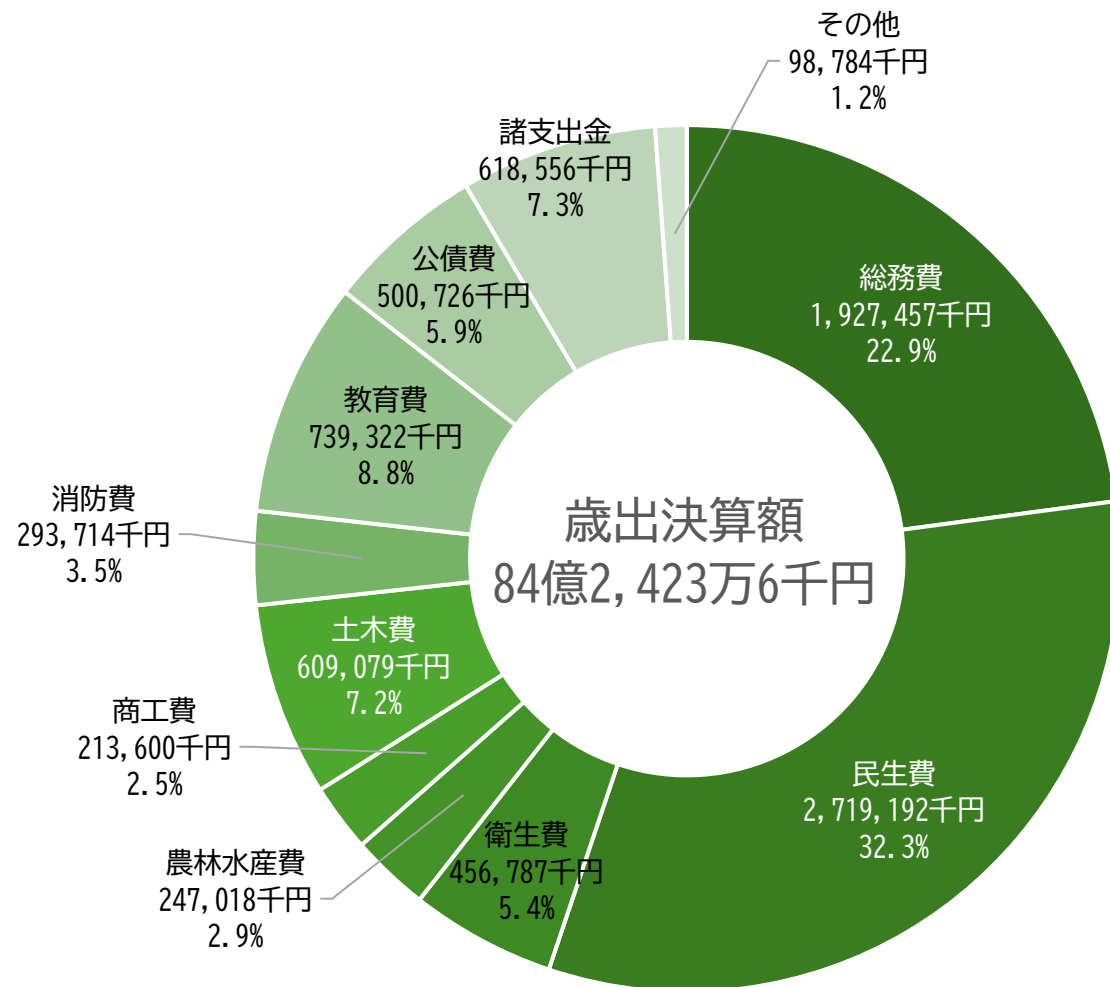
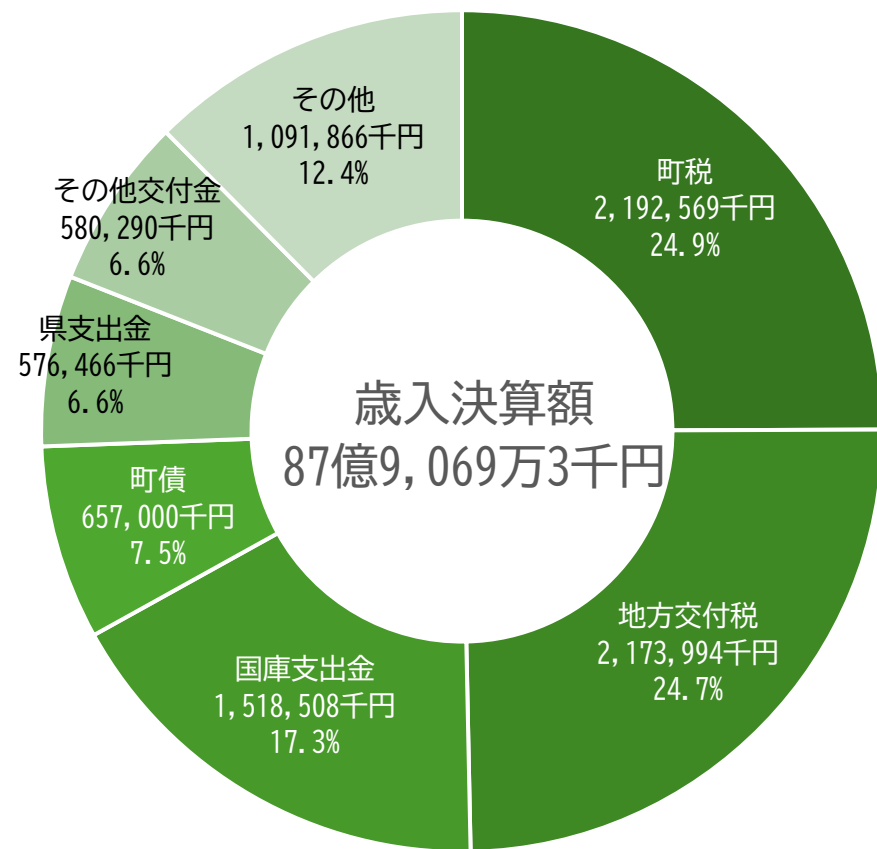
●自主財源の根幹をなす町税収入は、21億9,256万9,470円(前年度比9,688万1,337円増(+4.6%))

決算額等の前年度比較

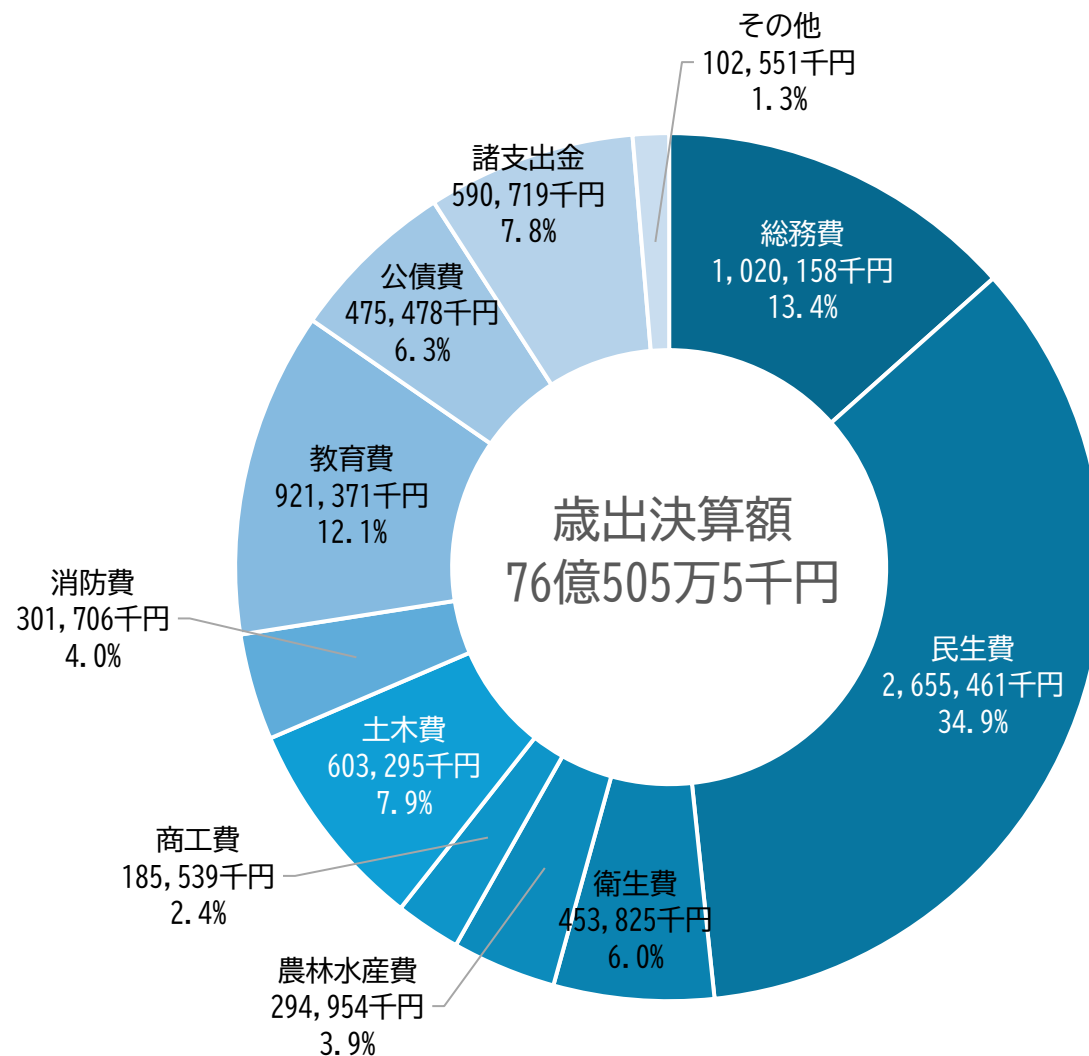
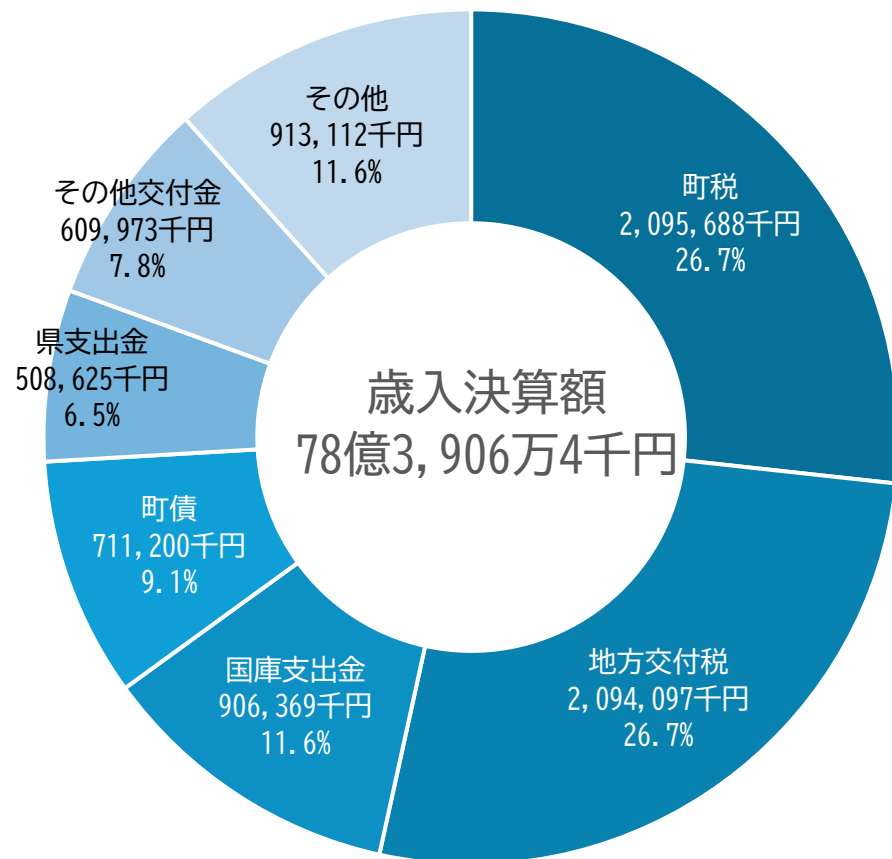
(円)

区分	R7年度	R6年度	前年度比増減
歳入決算額 (A)	8,790,693,441	7,839,063,820	951,629,621
歳出決算額 (B)	8,424,235,626	7,605,055,203	819,180,423
形式収支 (C=A-B)	366,457,815	234,008,617	132,449,198
翌年度へ繰り越す財源 (D)	221,649,000	100,713,000	120,936,000
実質収支 (E=C-D)	144,808,815	133,295,617	11,513,198

令和7年度歳入歳出決算



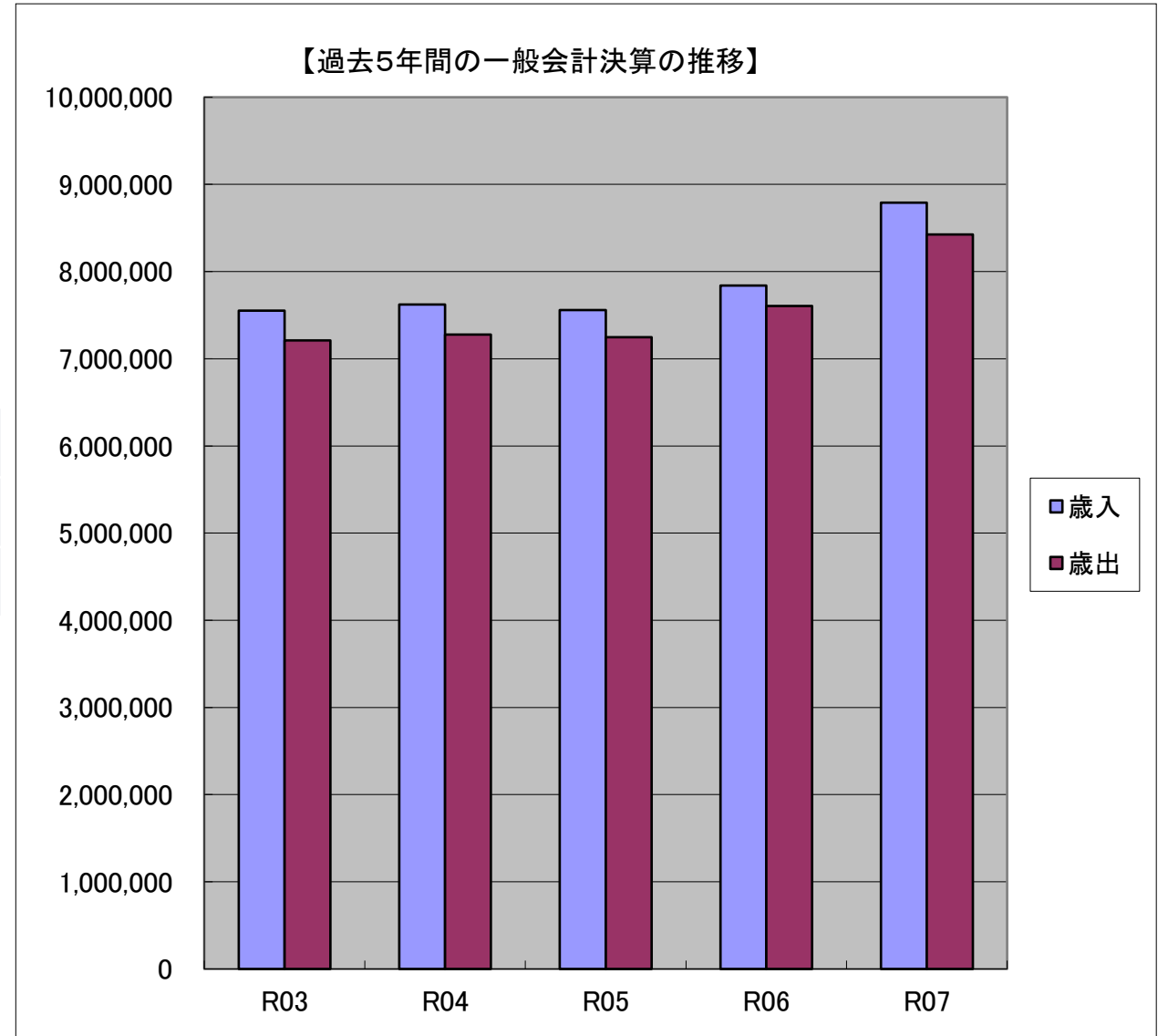
令和6年度歳入歳出決算(前年度)



決算の推移

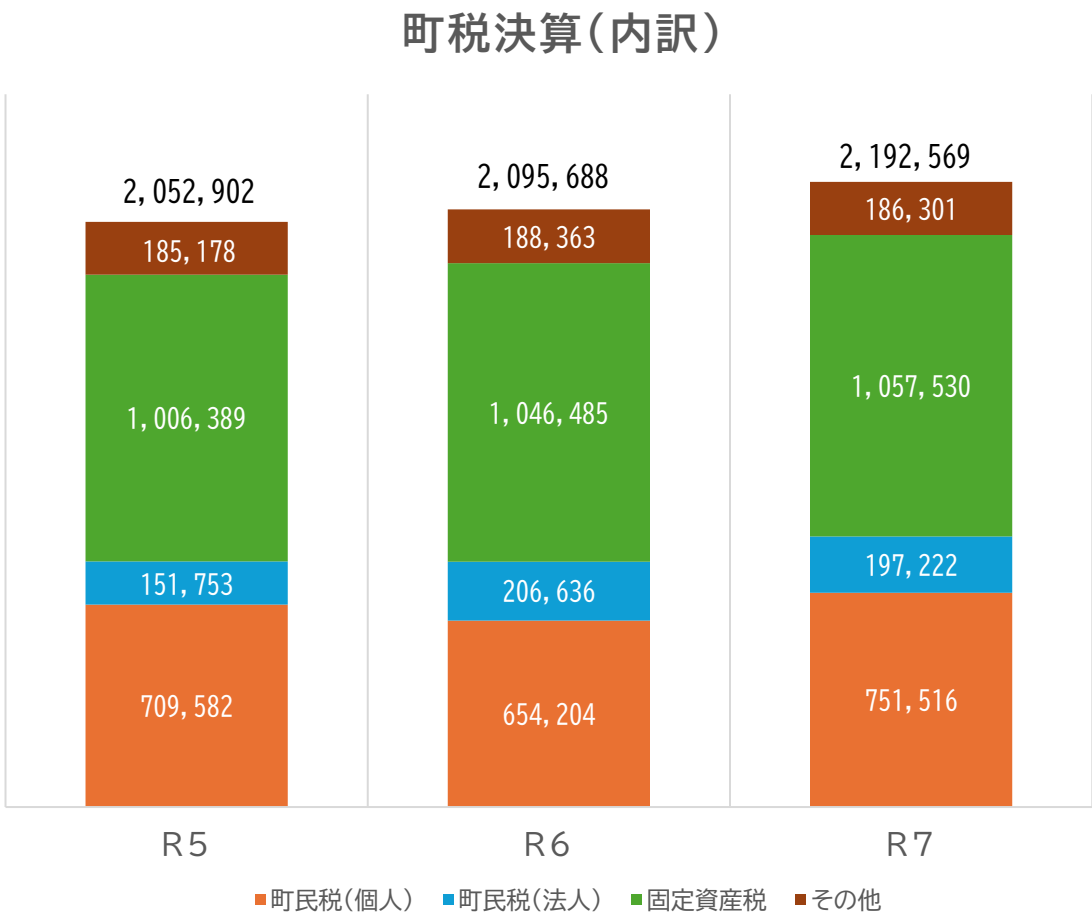
	R03	R04	R05	R06	R07
歳入	7,551,268	7,622,310	7,557,824	7,839,064	8,790,693
歳出	7,209,734	7,277,234	7,248,739	7,605,055	8,424,236

(千円)



町税の概要

項目	R5年度 金額(千円)	R6年度 金額(千円)	R7年度 金額(千円)
町民税(個人)	709,582	654,204	751,516
町民税(法人)	151,753	206,636	197,222
固定資産税	1,006,389	1,046,485	1,057,530
その他	185,178	188,363	186,301
合 計	2,052,902	2,095,688	2,192,569



令和7年度財政健全化判断比率(玉城町)

●「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により、令和7年度決算に基づく玉城町の健全化判断比率(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率及び将来負担比率)及び資金不足比率は、いずれも基準を下回り『健全段階』となりました。

玉城町	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債比率	将来負担比率	標準財政規模	うち 臨時財政 対策債発行可能 額
令和7年度	—	—	7.6	5.3	4,825,513	0
令和6年度	—	—	7.1	8.2	4,643,202	17,989
令和5年度	—	—	6.4	24.9	4,504,558	39,274
早期健全化基準	15.0	20.0	25.0	350.0		
財政再生基準	20.0	30.0	35.0			

資金不足比率	水道事業会計	下水道事業会計	病院事業会計	介護老人保健施設 事業会計
令和7年度	—	—	—	—
令和6年度	—	—	—	—
令和5年度	—	—	—	—
経営健全化基準	20.0	20.0	20.0	20.0

主な施策の状況(5つの基本目標)

<目標①:人と文化が育ち、愛着が感じられるまち>

- ・町制70周年記念事業
- ・家庭保育給付金事業
- ・保育所米飯給食開始に伴う備品購入
- ・保育所、児童館運営事業
- ・妊婦のための支援給付金実施
- ・FS(ファーストステップ)プログラム事業
- ・小中学校タブレット端末更新事業
- ・小中学校児童生徒の入学祝金、中学校卒業祝金の給付
- ・田丸城跡関連整備事業
- ・小中学校給食材料費支援(子育て・物価高騰)
- ・有田小学校校舎等改修工事実施設計

<目標②:みんなが健康で、ともに支え合うまち>

- ・健康づくり事業
- ・予防接種事業(带状疱疹予防接種事業)
- ・高齢者補聴器購入補助金事業
- ・福祉研修バス(中型)購入費
- ・障害者自立支援給付事業
- ・電子カルテほか医療用画像管理システム等導入【病院事業】

<目標③：良好な環境の中で、安全に暮らせるまち>

- ・レジリエンス推進事業
- ・指定避難所用防災資機材の整備
- ・自主防災組織への活動補助及び発足啓発
- ・通学路へグリーンペイント設置等安全対策
- ・高齢者等免許返納推進事業（運転経歴証明書交付助成金）
- ・電気自動車購入費の補助金制度実施
- ・リサイクルステーション更新事業

<目標④：まちの活力を高め、持続的に発展できるまち>

- ・外城田川改修事業
- ・道路維持修繕事業
- ・町道田丸宮古線の整備
- ・木造住宅耐震化推進
- ・地籍調査事業
- ・原1群ため池整備事業
- ・農村地域防災減災事業
- ・農業排水路等長寿命化・防災減災事業
- ・駅前駐輪場屋根設置工事
- ・商工・観光振興事業

<目標⑤:ともにつくる効率的な地域運営のまち>

- ・行政デジタル化推進事業(ガバメントクラウド標準化)
- ・デジタル化推進事業(行かない窓口等)
- ・地方創生事業(関係人口深化・拡大事業3年目)
- ・第6次総合計画後期基本計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定
- ・ふるさと納税推進事業

主な施策状況(目標①:人と文化が育ち、愛着が感じられるまち)

① 町制70周年記念事業 2,207千円

(町制70周年を記念し、「町制施行70周年記念町民企画事業補助金」を地域の活性化を目指す団体へ補助。)

② 児童福祉施設経費 276,992千円

(保育所米飯給食開始に伴う備品整備。そのほか保育所運営や給食業務委託費など。)

③ 小学校管理経費 228,436千円

(新1年生へ入学祝金を支給。子育て支援及び物価高騰対策として給食費の補助を実施。そのほか施設修繕、備品購入など。)

④ GIGAスクール構想事業 87,888千円

(1人1台タブレット端末を更新整備。)

⑤ 田丸城跡関連整備事業 54,377千円

(田丸城跡の石垣修復工事を実施。)

主な施策状況(目標②:みんなが健康で、ともに支え合うまち)

- ① 健康づくり事業 33,014千円
(各種検診の実施。健康づくり講座の開催や健康相談などの実施。)
- ② 予防接種事業 47,337千円
(定期接種のほか、带状疱疹や高齢者インフルエンザなどを実施。)
- ③ 社会福祉総務経費 13,675千円
(福祉研修バス(中型)を購入整備など。)
- ④ 老人福祉経費 4,455千円
(高齢者補聴器購入補助金を創設し、対象者へ補助など。)
- ⑤ 障害者自立支援給付費 640,159千円
(障がい福祉サービス費などへの給付を実施。)

主な施策状況(目標③:良好な環境の中で、安全に暮らせるまち)

① レジリエンス推進事業 664,545千円

(役場本庁舎等におけるBCP対応システム導入工事の施工。)

② 交通安全対策経費 31,948千円

(通学路等の安全を確保するためのグリーンペイント設置等を実施。高齢者等の運転免許自主返納推進にかかる運転経歴証明書交付助成金。)

③ ごみ減量化促進対策事業経費 90,092千円

(リサイクルステーションの更新整備、生ごみ処理機等購入への補助などを実施。)

④ 災害対策経費 10,135千円

(指定避難所用防災資機材の整備、備蓄食料の更新など。)

⑤ 防災対策経費 25,676千円

(自主防災組織や自治区に対し、防災資機材や備蓄食料等の購入経費を一部補助。)

主な施策状況(目標④:まちの活力を高め、持続的に発展できるまち)

① 河川整備事業 197,353千円
(外城田川災害防止対策工事を実施。)

② 道路維持修繕事業 96,472千円
(町道の整備や修繕を実施(側溝改修、舗装補修、排水改良など)。)

③ 駅交流施設経費 23,100千円
(田丸駅前駐輪場へ屋根設置工事を実施。)

④ 基盤整備促進事業 24,448千円
(農業水路等長寿命化・防災現在事業、農村地域防災減災事業などを実施。)

⑤ 商工振興経費 143,129千円
(「たまネー」を活用した物価高騰対策、商工会と連携した経営改善普及事業などの実施。)

主な施策状況(目標⑤:ともにつくる効率的な地域運営のまち)

① 行政デジタル化推進事業 157,424千円

(自治体システム標準化への移行。)

② 地方創生推進交付金事業 25,374千円

(田丸駅交流施設を中心とした関係人口深化・拡大事業、デジタル化推進事業を実施。)

③ 新総合計画策定経費 4,446千円

(第6次総合計画後期基本計画及び第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定。)

④ ふるさと応援寄附事業 17,332千円

(ふるさと応援寄附の推進。)

【令和8年度 9月補正予算の概要】

未来へつなぐ、玉城のまちづくり
～命を守る災害に強いまちづくり～



玉城町

令和8年9月4日

令和8年度一般会計9月補正予算の概要

- 今回の補正予算は、熊本地震等をふまえた防災対策にかかる新規事業や投資的経費の増額を中心にした予算編成としています。

補正前予算額

78億3,800万円

補正額

1億1,980万円

補正後予算額

79億5,780万円

9月補正予算の重点ポイント

①防災・減災力の強化

②子ども・子育て支援の充実

①防災・減災力の強化

● 家庭防災推進事業補助金創設

各家庭での災害時の備えを充実し、家庭防災力(自助力)を強化するため、防災用品を購入した方に対し、その費用の一部を補助する。

総務防災課

予算額
1,000千円

● 避難所環境整備充実

地震等の災害発生時における飲料水確保のため、各指定避難所へ飲料水用簡易給水槽を整備する。
拠点給水とすることで給水活動の効率化を図る。

総務防災課

予算額
3,500千円

①防災・減災力の強化

● 熊本地震職員派遣経費計上

熊本地震にかかる被災地支援のため、職員派遣経費を計上。
1人目は9月下旬に派遣予定。

総務防災課

予算額
640千円

● 木造住宅空家除却補助金増額

- ・空き家の除却(解体)費用の補助予算額を増額
- ・木造住宅耐震補強事業補助予算額を増額

建設課

予算額
1,800千円

②子ども・子育て支援の充実

● 児童館トイレの洋式化事業

さくら児童館及び梅がおか児童館の和式トイレを洋式化し、児童の利用環境向上につなげる。

保健福祉課

予算額
1,408千円

● 保育所職員の防災力の向上

保育所職員の防災ヘルメットを整備し、発災時における迅速かつ安全な避難誘導、保育につなげる。

保健福祉課

予算額
500千円

その他

● 職員免許取得助成金事業

職員の中型自動車運転免許取得に係る経費を助成する制度を創設。

総務防災課

予算額
268千円